

# Glocal Tenri



3

月刊 グローカル天理 Monthly Bulletin Vol.17 No.3 March 2016

天理大学 おやさと研究所 Oyasato Institute for the Study of Religion, Tenri University

## CONTENTS

- ・ 巻頭言  
原発事故から5年  
／深谷忠一..... 1
- ・ 天理教教理史断章 (102)  
北野文書④「おさしづ」の写し翻刻  
／安井幹夫..... 2
- ・ 『教祖伝』探究 (21)  
大和神社への神祇問答  
／深谷忠一..... 3
- ・ 「おふでさき」天理言語教学試論～「こと」  
的世界観への未来像～ (23)  
第3章 和辻哲郎—日本語と哲学の  
問題④  
／井上昭夫..... 4
- ・ 「元初まりの話」に登場する動物たち (11)  
「しゃち」と「しゃちほこ」について②  
／佐藤孝則..... 5
- ・ 「おふでさき」の標石的用法 (7)  
「むり」について①  
／深谷耕治..... 6
- ・ 「おさしづ」語句の探求 (13)  
第1巻の「本部事情」における「道」  
／澤井治郎..... 7
- ・ 新宗教のブラジル伝道 (35)  
救済の多様性 天理教⑤  
／山田政信..... 8
- ・ 地域福祉を拓く—新たな寄付文化の創  
造— (15)  
ファンドレイジングの手法としての街頭  
募金③  
／渡辺一城..... 9
- ・ 遺跡からのメッセージ (9)  
イギリス滞在記⑤ 伝説の女王とケス  
ター遺跡  
／桑原久男..... 10
- ・ 現代宗教と女性 (8)  
女性僧侶の誕生  
／金子珠理..... 11
- ・ 天理参考館から (5)  
春の訪れを告げるもの  
／幡鎌真理..... 12
- ・ 図書紹介 (94)  
『WHAT IS SAPEUR? 貧しくも世界—エレ  
ガントなコンゴの男たち』  
／森 洋明..... 13
- ・ English Summary..... 14
- ・ おやさと研究所ニュース..... 15  
第288回研究報告会 (澤井治郎) / 日  
本医学哲学・倫理学会公開講座に参加 (金  
子珠理) / 平成27年度公開教学講座の  
ご案内 / 「教学と現代」のご案内

## 巻頭言

### 原発事故から5年

おやさと研究所長 深谷忠一 *Chuichi Fukaya*

福島県いわき市で生まれ育ち、原発事 「震災から5年。福島は『正しく』現状  
故以前から原発の研究をしている気鋭の を知りながら『楽しく』関わる方法を探求  
社会学者の開沼博氏が、震災後5年の「フ すべき時期を迎えている」という彼の主張  
クシマ」の現状を、『週刊新潮』(2016年 は傾聴すべきだと思います。  
1月14日号)に特別読物『フクシマ』 また、『週刊新潮』の同じ号に、櫻井よ  
の虚と実」で報告しています。 しこ氏の「原子力規制委が妨げる最先端癌  
治療」という記事が載っています。

「福島は危険で、現地の人はおびえな 原子力規制委は、電力会社の原発再稼  
がら暮らしている」などと、未だにステ 働に対して、地震、津波、竜巻、テロ、航  
レオタイプな文脈で語られる「フクシマ」 空機、火災、活断層などすべてに対処し  
だが、しかし、誰もが入手できるデータ・ た40万頁にも及ぶ書類の作成を求めている。  
数字を見るだけで、今の福島の全く違う 積み上げれば厚さ10cmのファイル  
実体が見えてくる、と彼は言います。 で60mにもなる量の書類を誰が審査する  
のかも疑問だが、それと同じ膨大な量の書  
類作成を、商業用原発1基よりはるかに小  
さい5,000kWと100W(水がなくても空  
気で十分冷却可能)の実験・研究用原子炉  
の再稼働にまで求めている。

勝手に福島県民を犠牲者と見なし て憐れみの目を向け悦に入る。「福島  
の人は立ち上がるべきだ」と上から 目線の説教をする。脱原発、被曝回  
避運動に利用しようとする。—こう した「善意の暴走」は単なる「あり  
がた迷惑」です。

データによると、福島県の雇用は激増。 その結果、世界の注目を集める京大の  
離婚は減少。出生率もV字で回復してい 先駆的研究—中性子を使った基礎研究—  
る。人口減少率は2010年～15年で4.5%。 や、その活用例の「ホウ素中性子捕捉療法」  
何もなかった秋田、青森の4.4%とほぼ同 (BNCT)—臨床研究として世界最高水準  
じ。福島県産の米の全量全袋検査で、放 を誇り、年間40～50人を難しい癌から  
射線量が法定基準値を超えたのは、事故 救ってきた治療—もできなくなっている。  
当初でも1,000万袋中100袋、現在では また、京大が世界をリードする「加速器  
ゼロ。漁業の回復率は半分を超える程度 駆動未臨界システム—放射性廃棄物に含  
だが、これは福島の漁師たちが風評被害 まれる長寿命で重たい元素を、原子炉に入  
をさけて他県に水揚げするためである。 れて半減期の短い元素に変えるシステム

観光客に関しては、震災前に比して —の研究も止められたまま。それで、日本  
82%の水準まで回復しているが、修学旅 で原子力の研究ができない学生を、韓国  
行に限って言えば、回復は52%に留まる。 の研究用原子炉のある大学に派遣して学ば  
その原因は親が反対するから。しかし、 せるという事態にもなっているのです。  
例えば、“成田—NY往復時の被曝量100 放射線に関して十分な安全性を求める  
マイクロシーベルトは、福島原発の真横 のは当然ですが、“過ぎたるは及ばざるが  
を走る国道6号線を50回以上通り抜けた ごとし”もある。事実を正確に認識して、  
のに等しい”と知れば、「フクシマ」への 冷静に対処することが必要だと思ふ次第  
極度の不安の無意味さが分かる。 です。